

**令和3年度
宮崎県職員採用試験【大学卒業程度（土木）】**

専門論文試験課題

<課題>

最近のように全国で地震が頻発に発生すると、南海トラフ地震の前兆ではないかと気になってきませんか。

文部科学省に設置された「地震調査研究推進本部」が令和3年1月に公表した資料によりますと、南海トラフ（予想地震規模マグニチュード8～9クラス）の地震発生確率は、10年以内で30%程度、30年以内で70～80%となっています。

南海トラフ地震により甚大な被害が想定されている本県では、巨大地震・津波に対して、建物の耐震化や海岸保全施設、避難施設整備等のハード対策と「津波浸水想定」の公表や避難訓練等のソフト対策に総合的に取り組んでいるところです。

近々発生するかもしれない巨大地震への備えとして、どのようなハード対策を重点的に推進し、またどのようなソフト対策を充実させるべきか、あなたの考えを述べなさい。